

令和6年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第2学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	- 漢字の定着に個人差がある。 - 聞く力を高める必要がある。	- 繰り返し練習に取り組み、まとめのテストで定着できるようにする。【決定】 - 朝会の話の書き取りを行い、聞くことへの意識付けを行う。【表現・決定】 - 読み聞かせの絵本クイズを行い、聞くことに集中する態度を育てる。【対話】		
算数	- 繰り上がりのある足し算の筆算や、繰り下がりのある引き算の筆算の仕方をさらに定着させる必要がある。 - 長さや水のかさの単位、時刻と時間などの仕組みが定着していない様子が多くみられる。	- 毎週火曜日と金曜日の朝学習は、計算の課題に取り組み、足し算と引き算の計算力を高める。【決定】 - 授業では具体物や図、数直線などを用いて視覚的な理解を促し、生活の中では単位に触れる機会を積極的に取り入れ、単位の仕組みを理解して、実生活の中でも活用できるようにする。【表現】		
生活	活動や体験での学習が、授業の中での理解になってしまう。実生活に生かせるようにする必要がある。	- 導入で生活経験について振り返り、疑問や思いを共有することで、自分の生活との関わりを意識できるようにする。【発見】 - 植物の成長を記録しながら育て、それを収穫する喜びを感じられるようにする。また、収穫した野菜を家で食べた感想を日記に書くなど、実生活での活用を意識できるようにし、自分の生活を豊かにしようとする態度を養う。【発見・表現】		
音楽	- 大きな声や元気に歌うことが怒鳴った声になってしまう様子が多くみられる。 - 感じたことを言葉や文章で表現することに課題がみられる。	- 身体を使った正しい発声の基礎を練習し、響きのあるのびやかな声で歌えるようにする。【表現】 - 気持ちを表す用語のヒントを出すとともに感想を交流する場を多く設け、自分はどう感じたのかを考え、表現できるようにする。【対話・表現】		
図画工作	- イメージを膨らませることが難しく、何を表現したらよいか迷っている様子がみられる。 - 手と目の協応が難しく、思うように作業できていない様子がみられる。	- 児童の作品の良いところを積極的に称賛し、自信をもって制作に向かえるようにする。【発見】 - テーマに沿ってイメージを共有できるように、モデル作品を提示する、友達と思いを共有する時間を設けるなど、導入を工夫する。【対話】 - 技術を段階的に身に付けることができるように、既習事項を生かした系統的な授業計画を設定する。【表現】		
体育	全国体力調査の結果において、反復横跳びが全国平均をやや下回っている。	体育では、毎時間1回は、体づくりの運動遊びを通して俊敏性が向上するようにする。【発見】		

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。